

危ないよ

小林守城

無縁になれば自由になれる  
その心地よいそよ風は  
投げやりな街角や職場に忍びより  
いま孤立を恐れるスマホの中では  
暴虐の言葉が吹きすさぶ

鳥たちの愛の囀りは  
今も変わりなく正直だ

働けば自由になれる

ARBEIT MACHT FREI

アウシュビッツの入口に掲げられた

粗末な鉄文字の表示版

虐殺された人類と言葉

さかさまの予兆の中

いまそれを盗むネオ・ナチ

詩は音声の誠の文字を  
書かねばならぬ

その文字や言葉を 盗む者よ  
フクシマを経て なお破る者よ

花咲くいのちの鎖のなかへ  
言葉はなんども帰るのだ

でたらめなレトリック  
逆さまでもなんでも  
心地よく響きそうな言葉なら  
何でもいいと言うことか  
有名になればこそ  
生きていると言うことか